

# 第20回 教育資料研究会

## ～ 新たな学びに関する研究 ～

主催 日本教育情報学会・教育資料研究会

現在、文部科学省では、次期学習指導要領改訂に向けて、その動きを加速させています。その中で、文部科学省は、次期学習指導要領の方向性を「論点整理」として報告しており、その中では子供に育成すべき資質・能力を掲げ、「何ができるようになるか」、「何を学ぶか」、「どのように学ぶか」の3つを重視しています。そこで、今回の研究会では、次期学習指導要領改訂に向けて、これから求められる新たな学びに関する研究を深めていきたいと考えています。下記の日時にて開催をいたしますので、様々な観点から皆様と研究を広め、深めることができればと思います。皆様のご参加、お待ちしております。

### 記

日時：平成28年 11月23日(水・祝) 13:00～17:00

主催：日本教育情報学会

場所：岐阜女子大学文化情報研究センター

〒500-8813 岐阜県岐阜市明徳町10番地杉山ビル4F TEL.058-267-5237

岐阜女子大学沖繩サテライト校

〒901-1304 沖縄県島尻郡与那原町東浜1番地 TEL.098-943-9705

### プログラム：

1. ICTを活用した教育効果の検証方法の開発 久世均(岐阜女子大学)
2. 主体性・多様性協働性の学びに適した学習活動の事例 新田直(岐阜女子大学)  
～デジタルアーカイブの過去に資料を参考にして～
3. 授業の分析におけるフローチャートの活用について(仮題) 眞喜志悦子(岐阜女子大学)
4. 知的創造サイクルを用いた授業分析用の資料の作成と実践(1)  
當銘まり乃(八重瀬町立具志頭小学校) 中村朱里(豊見城市立豊崎小学校)
5. 過去の教育資料における現代教育への活用(仮題) 齋藤陽子(岐阜女子大学)
6. 児童生徒の個人カルテの活用について 横山隆光(岐阜女子大学)
7. 思考力を高めるための学習プロセスの反応分析に関する研究 堀信哉(岐阜女子大学)
8. 知的創造サイクルを用いた授業分析用の資料の作成と実践(2)  
中村朱里(豊見城市立豊崎小学校) 當銘まり乃(八重瀬町立具志頭小学校)
9. 常学級における特別に支援を要する児童に対する効果的な指導方法の方策  
～家庭科の実習学習を通して～ 幸脇弥生(恵那市立三郷小学校)
10. 専門高等学校(定時制)における学力向上の方策について 金森成光(岐阜県立大垣商業高校)

申込先：岐阜女子大学 文化創造学部初等教育学専攻 齋藤陽子  
住所：〒500-2592 岐阜市太郎丸80番地  
TEL：(058)-229-2211(代) (058)214-9343(研究室)  
FAX：(058)229-2222 E-mail：youko@gijodai.ac.jp